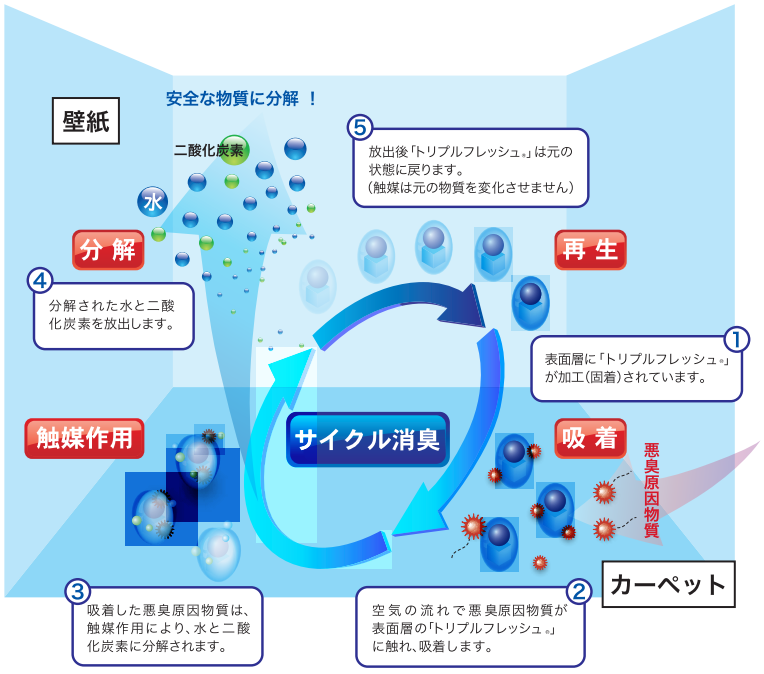
観光施設メディアラボ

公益社団法人国際観光施設協会編

㈱スミノエ　東日本開発部　部長
清水 康之

㈱スミノエ　東日本開発部　係長
清水 歩



画像提供：ルノン㈱

インバウンドの増加、また2020年に開催される東京オリンピックへの対応もあり、積極的に既存店舗の改修や新規出店が行なわれ、活況を呈しているホテル業界。最近はさまざまな雑誌やサイトでホテルの紹介、評価、口コミ情報が飛び交っています。いろいろな角度から評価されるホテルにおいて、内装の重要性の高さを感じています。

本題に入る前に床材の最近のトレンドを一つ取り上げます。床仕上げ材として使用頻度の高い石、フローリング、カーペットに加え、質感、意匠性、耐久性、メンテナンス性に優れたBERRY ALLOCなどのLVT／ラグジュアリービニルタイル（ヨーロッパを中心にここ2、3年で大きな市場を作り上げた床材）や塩ビ織カーペットの採用が増えてきています。海外のカーペットメーカーの展示会や見本帳が変わってきています。各社コンパニオンとしてLVTをカーペットとセットで提案、コーディネートして内装を作っていく、そんな流れを感じています。

今回はホテルの内装材の意匠性ではなく、安全・安心というテーマにそったカーテン、カーペット、壁紙の「機能性」、特に目に見えないものの三つの機能性をご紹介します。

■消臭加工

大きく分けて活性炭のように臭いを吸着するタイプのものと触媒による臭いを吸着・分解・再生を繰り返すタイプがあり、各社、カーテン、カーペット、壁紙、ダイノックシート等で商品化されています。ホルムアルデヒド、法定4大悪臭に対し、空気中の酸素を使って吸着消臭する、その効果が永く持続する。自動車の内装や空気清浄器、冷蔵庫などにもその技術は応用されています。

ホテルではさまざまな場所でさまざまな臭いが発生します。ホテルのスタッフが消臭剤をシュシュっとスプレーして対応されるケースも多くあると聞いています。快適な空間のために、目に見えないおもてなしの機能を持ったクロスやカーペットが、今さまざまなシーンで使われています（参考：https://ssl.runon.co.jp/aircleaning/ ）。

■抗菌・抗ウィルス加工

多くの製品に付加されている抗菌加工、その中でも抗ウィルス加工が注目されています。特定のウィルスの数を減少させる効果が確かめられています。カーテン、カーペットだけでなく白衣、防災用品、マスクの防菌スプレー等、さまざまな製品に応用されています。ホテル空間だけでなく、たくさんの人が集まる商業施設やオフィス空間でも採用が増えています。詳しくはEtak、抗ウィルス機能繊維加工技術、クレンゼなどで検索してみてください（参考：http://www.suminoe.ne.jp/pdf/face19_ipad.pdf）。

第29回 ホテルの安全・安心19.内装環境の保全

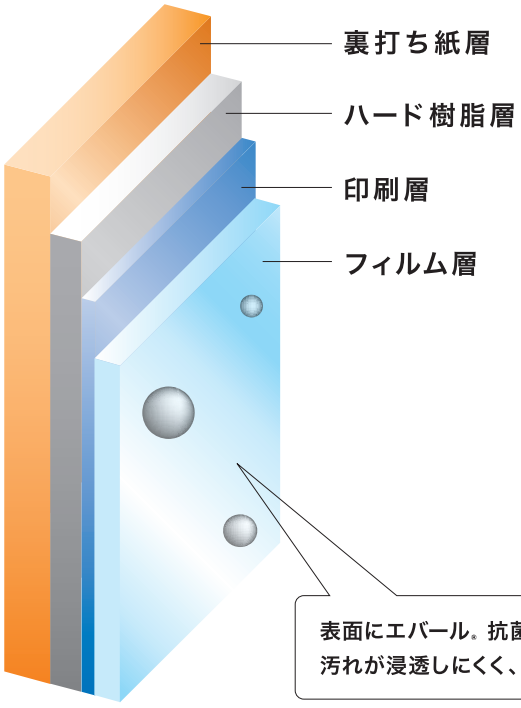
公益社団法人国際観光施設協会 技術委員会 ホテル都市分科会
株式会社スミノエ　東日本開発部　部長 清水 康之
係長 清水 歩

■抗菌・汚れ防止・スーパーハードクロス

ビニルクロスの見本帳を開くと不燃・サイクル消臭・撥水・抗菌・汚れ防止・表面強化・スーパーハード・抗アレルゲン・通気性・吸放湿性等々、さまざまな機能性が書かれています。どれを選べば良いか悩みます。最終的にはデザインで選ばれるケースが多いように思われます。ビニルクロスのメンテナンスは運営の方々にとっても、開発するメーカーにとっても大きな課題です。キャスターバックなどによるこすれ傷や部分的な汚れ等で張り替えが必要になるケースが多いと聞きます。今、メンテナンス性を考えたとき、一般ビニルクロスの中で、最もキズに強い壁紙、エバール抗菌フィルムラミネートの製品が安心の優れものと思われます。強度だけでなく、抗菌・汚れ防止機能も付加されており、汚れのふき取り性能も高く、メンテナンス性に優れています。一度サンプルをゴシゴシこすってみてください。スーパーハードの強さを実感いただけると思います。もちろん、それ以外の機能性も用途に合わせてセレクトいただければと思います（参考：https://ssl.runon.co.jp/superhard/）。

今回は限られた機能性のご紹介になりました。

内装材にできる安心・安全・快適な空間づくりの提案はまだまだたくさんあります。また日々、高性能化しています。読者の皆様の参考になれば、また興味をもってインテリアメーカーのホームページをのぞいていただけましたら幸いです。



画像提供：ルノン㈱

汚れのメンテナンスもカンタン手軽に！
（水性フェルトペン拭き取りテスト）

トリプルフレッシュ® 加工は、こんな製品に使われています。

ラグ

ロールカーペット

タイルカーペット

壁紙